

平成26年度 長野県梓川高等学校 前期選抜における評価方法（予定）

（はじめに） 前期選抜においては、調査書と面接に加えて、各高等学校が指定した選抜資料を総合的に評価して合否の判定が行われます。事前に示した「募集の観点」により、本校が合否判定で重視する評価項目とおおよその比重が以下に示してあります。

- （表の見方）
- 1 「観点別」欄は同一学科内において「募集の観点」で示した区分により評価方法が異なる場合には分けて表しています。
 - 2 「調査書」から「実技検査」欄の「比重」の数値は、それぞれの資料が総合判定においてどの程度重視されるのか、その目安を百分率で表しています。
 - 3 「調査書」から「実技検査」欄の「項目等」の内容は、それぞれの資料において重視する項目を表しています。
 - 4 「調査書」はすべての記載内容を判定資料としますが、特に重視する項目については「項目等」欄に表記しています。
 - 5 事前に提出された「志願理由書」の記載内容については、調査書及び面接の参考にします。

学 科	観点別	評価方法	調 査 書	面 接	作 文(小論文)	実技検査	備 考
普 通		比重	50	25	25	—	
		項目等	基本的な生活 学習状況 部活動・特別活動・校外活動の状況や内容	志望動機 意欲 態度	興味・関心 思考力 表現力		